



介護施設

離床時の介助業務で女性スタッフをサポート！ マッスルスーツ®で中腰業務の負荷軽減を狙う

特別養護老人ホーム

田富荘

社会福祉法人 喜栄会
特別養護老人ホーム 田富荘
(山梨県中央市)



渡辺 武氏
田富荘 荘長



豊川 祐子氏
田富荘 リーダー
介護福祉士

豊かな大自然に囲まれた、家庭的で親しみやすい福祉施設

田富荘は、山梨県の八ヶ岳や茅ヶ岳の雄姿が展望できる、大自然に恵まれた環境にある特別養護老人ホームです。さらに、山梨県老人保健福祉計画での各福祉圏域の中央に位置し、その中心的な役割を担っています。家庭的な雰囲気が一番大切に、「健やかで明るい楽しい毎日を」をモットーに、細やかな思いやりのあるサービス提供を実現しています。

現在、田富荘では、70名（入居54名、ショートステイ16名）のご利用者がそのサービスを受けており、約20名の介護スタッフが働いています。女性スタッフの多い職場のため、身体の大きなご利用者を介護する際に、腰に負担を感じるという声があがっています。

介護従事者の永遠のテーマ“腰痛”への対策

各介護スタッフが、コルセットでなんとか“腰痛予防”をおこなっていた際、山梨県の介護助成金の説明会で、「腰補助用 マッスルスーツ®」の存在を知り、導入に向けて動き始めました。政府による「介護ロボット導入支援」も後押しし、腰痛予防として職員の身体を守るため、マッスルスーツ®の使用をスタートしました。「さまざまなロボットがある中、マッスルスーツ®が一番魅力的だったのは、その“装着の容易性”と“補助力の強さ”でした。これだったら、介護スタッフが楽しく健康に業務にあたる環境づくりができるのではないかと思います（荘長 渡辺氏）。

現在、約13名のスタッフが時間と業務を決めて、約20名のご利用者を対象に、マッスルスーツ®を使用しています。

「現状では、2台のマッスルスーツ®が稼働中で、1名につき週2回程度、まんべんなくスタッフが利用できるよう心がけています（介護福祉士 丸茂氏）」。

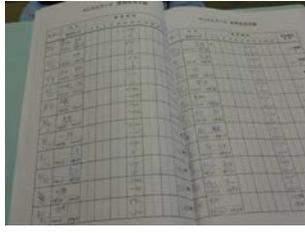


「マッスルスーツ®の利用をきっかけに、現在では“腰痛予防”に対する介護スタッフの意識が高まり、それが休職や欠勤数の減少に繋がっています。」

社会福祉法人 喜栄会 特別養護老人ホーム 田富荘
 荘長 渡辺 武氏



2台のマッスルスーツ®の間に置かれた使用状況日誌。マッスルスーツ®使用者が、必ずメモを記載する。



簡単なメモで、だれがいつ利用したのが見える化し、月1回の全体会議で議論する。



マッスルスーツ®をすぐに使用開始できるように、各自が専用のマウスピースをポケットに入れている。

ご利用者の離床時に、大いに貢献。持ち上げや持ち下げの際にかかる負担が軽減される。



車イスへの移乗介助も、マッスルスーツ®を着用しておこなう。



離床介助業務での強力助っ人

田富荘では女性スタッフはもちろん、男性スタッフも、中腰で負担のかかる場面でのマッスルスーツ®の効果をととも感じています。特にご自身で起き上がれない方や身体の大きい方の介助をする際に、役立つと好評です。

「離床とその後の車イスへの移乗時、マッスルスーツ®の強い補助力がとても有効と感じています(リーダー 豊川氏)」。導入当初は装着に戸惑うこともありましたが、現在では30秒もかからずに装着することができるようになりました。午後の決まった時間に腰への負担の高い業務があり、その際、30分程度使用することで、確実に腰痛軽減を実現しています。「マッスルスーツ®は日々使うことで効果が実感できるものです。他のスタッフの使用を促進するため、使った後にノートに履歴を記載するようルール化しました。

こういった工夫から定期的に業務を見直し、腰痛予防の意識向上へとつなげるようにしています(介護福祉士 丸茂氏)。

一連の業務で活用できる介護ロボットへの期待

田富荘は、「マッスルスーツ®Power」モデルの補助力の強さから、他の介助業務にも利用の幅が広げられるのではないかと考えています。例えば、移乗から着衣、脱衣までの一気通貫の介助業務をマッスルスーツ®とともに出来ると、さらに利用シーンが増えます。

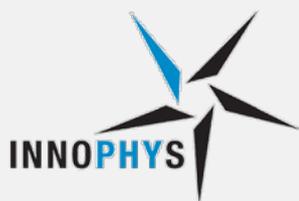
「入浴介助でマッスルスーツ®を利用できると嬉しい。入浴介助は複合的な業務があるため、最も腰に負担のかかる業務の1つです。また、小柄な女性にもしっかりフィットするサイズがあると、女性スタッフの利用率も上がると思います(リーダー 豊川氏)」。



丸茂 夏輝氏
 田富荘 介護福祉士



基	本	情	報
使用モデル	マッスルスーツ Power (特注タンクタイプ)		
導入時期	2017年 3月		
台数	2台 (S-Mサイズ、M-Lサイズ各1台)		
主な使用シーン	離床、移乗介助(ベット→車イス)		
時間帯	日中(約30分)		
使用人数	約13名		
職種	介護福祉士、その他		



《お問い合わせ》
 株式会社イノフィス
 TEL: 03-5225-1083
 Email: Support@innophys.jp
 Facebook: <https://www.facebook.com/innophys.jp/>

生きている限り、自立した生活を実現する

東京理科大学発ベンチャー
 ~夢のようなロボットではなく、人のためのロボットを~
 詳しくは <https://innophys.jp/> をご覧ください。

©2017 INNOPHYS CO., LTD. All rights reserved
 記載事項は予告なく変更される場合があります。内容の一部または全部をINNOPHYS CO., LTD.の許可なく使用・複製することはできません。マッスルスーツ®、INNOPHYSはINNOPHYS CO., LTD.の登録商標です。その他の記載のブランド、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

